

校長室から応援メッセージ(1)

令和8年5月15日(金)

「山梨予備校に爽やかな風が吹き抜ける・・・」

皆さん、こんにちは。ホームルームの時間を少しいただき、これから毎月一回、「校長室から応援メッセージ」と題して(何だか威勢のいいタイトルで恥ずかしいのですが)3分間ほどお話を申し上げます。校長室ってどこにあるの?という疑問はさておき皆さんには、迷惑がらず、面倒がらず、温かい気持ちで受け取ってもらえたらうれしいです。

さて、5月も半ばになりました。授業が始まって1カ月、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。授業を受ける、その予習と復習、とくに復習をきっちりする…、このオーソドックスな方法に勝る勉強方法はありません。予備校に通う利点を生かし、授業を中心に据えて学習を組み立ててほしいと思います。

また、模擬試験も学習計画の中に上手に位置づけてください。模擬試験は、受けたその都度の復習が命です。次回の模試までの時間は、前回の模試のやり直しのための時間と割り切りましょう。一度やった問題と二度向き合う、経験したものを大切にする、遅々とした歩みのようで確実な道です。

授業の復習と模擬試験の復習、この二本立てで必ず道は開けます。わからないところを放っておきたくない、納得したい、そういう思いで勉強に打ち込み、友達と疑問をぶつけ合ってください。わからないところを放っておかないうちに成績が上がっていた、これが勉強と成績の確かな関係です。

人生はいつも「今、ここから」始まります。それは、人生には始まりがない、ということです。いつの間にか始まり、いつの間にか終わる、その間の一瞬一瞬を生きていこうとする気力、勢いのようなものが人生なのではないでしょうか。そのように考え、私たちは風である、と表現してみたいと思います。

皆さんが勉強に打ち込む時、山梨予備校には、きっと爽やかな風がさつと吹き抜けていることでしょう。(きっと、さつと…受験生にお馴染みのキットカットのパロディーでした。わかりにくくて失礼しました)私はその風をどこにあるのかおそらく皆さんは知らない校長室で感じていたいと思います。以上で今回のメッセージを終わります。温かく受け取ってください、ありがとうございました。